

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年12月28日更新

事務事業名	水道事業維持管理事業(セミコンテックパーク)				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	6	産業の健康		所属部	水道局	課長名	坂本 卓博
	施策	28	企業誘致の促進と働く場の確保		所属課	上下水道課	担当者名	吉田 健悟
	施策の柱	74	企業誘致の促進		所属班	管理工務班	(内線)	5246
予算科目	会計企業	款	項	目	事業連番	根拠法令	地方公営企業法、市工業用水道事業給水条例、同施行規則ほか	成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	合志市と菊陽町にまたがるセミコンテックパーク内の事業所等に対し、飲用水を配水する配水施設等(配水池及び配水ポンプ施設、水源地(取水)施設及び配水管等)を運転し、及び維持管理する事業である。 熊本県による内陸型工業団地として整備されたセミコンテックパーク(合志市及び菊陽町)内の飲用水供給のための簡易水道事業として、その供用とともに配水施設等を適切に維持管理するため、平成10年度から事業を開始した。 その後、隣接して拡張された原水工業団地(菊陽町)にも配水区域を広げており、菊陽町との事務委託(規約)を締結し、費用負担に関する協議を行いながら維持管理を行っている。 なお、平成25年度には菊陽町から協議があった原水地区内道路付替えに伴う配水管移設工事を行った。
【業務の流れ】	①セミコンテックパーク内の道配水施設等(配水池及び配水ポンプ施設、水源地(取水)施設及び配水管等)の定期管理(維持管理等の業務委託に関する契約事務、業務立会、結果報告、改善事務等)②同配水施設等に係る電気設備の保安管理(業務委託に関する契約事務、監督、指導ほか)③同配水施設等に係る水質検査業務(契約事務等)④故障等が生じた場合の修繕対応事務(現状の把握、故障原因の調査、専門業者の手配、改善策の検討、契約事務、業務立会、結果確認・検査等)⑤配水区域内の漏水修繕対応事務(水道修繕業者の手配、修繕策の検討、契約事務、施工立会、検査等)⑥必要に応じ菊陽町との協議
【主な予算費目】	水道事業会計 款:1 水道事業費用 項:1 営業費用 目:原水及び浄水費 全節(委託料、修繕費、動力費、薬品費)
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動)(DO)	配水施設等(配水池及び配水ポンプ施設、水源地(取水)施設及び配水管等)の定期管理を行い、電気設備の保安管理を行った。配水(浄水)及び原水(取水)について水質検査を実施した。故障等の発生に対し修繕対応を行った。	30年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		配水施設等(配水池及び配水ポンプ施設、水源地(取水)施設及び配水管等)の定期管理を行う。配水施設等に係る電気設備の保安管理を行う。配水(浄水)及び原水(取水)について水質検査を実施する。故障等の発生に対し修繕対応を行う。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→		
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	配水区域(セミコンテックパーク及び原水工業団地)内の事業所	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位)
		→
		ア:配水池及び原水(取水)施設数
		イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	断水せず飲用水を配水できる。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位)
		→
		ア:事故等により断水した回数
		イ:回
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
事故等により断水した回数をみることで、断水せずに飲用水を配水できたかどうかを確認でき、配水施設等が事故など適切に維持管理できたかどうかを判断できると考えた。		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	27年度実績(決算)	28年度実績(決算)	29年度目標(当初予算)	29年度実績(決算)	30年度目標(当初予算)	31年度予定	32年度見込	33年度見込
①活動指標	ア									
	イ									
②対象指標	ア	箇所数	1	1	1	0	0	0	0	0
	イ									
③成果指標	ア	回	0	0	1	0	0	0	0	0
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	2,546	2,428	5,183	3,564			
		繰入金	千円							
		一般財源	千円							
	(A)事業費計	千円	2,546	2,428	5,183	3,564	0	0	0	0
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	正職員従事人数	人	4	4	5	4	0	0	0	0
延べ業務時間	時間	440	250	300	190	0	0	0	0	
(B)人件費計	千円	1,633	0	1,195	751	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	4,179	2,428	6,378	4,315	0	0	0	0	

事務事業名	水道事業維持管理事業（セミコンテクノパーク）	所属部	水道局	所属課	上下水道課
-------	------------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 大規模な災害等の発生にもよるが、断水せずに補修するための技術的な措置及び他の配水施設からの水の融通を講じることで、目標を達成できると見込んでいる。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 断水をしない状態（=通常の機能を保持できている状態）を保つことが成果であり、達成状態を維持し続けることが成果であるため、向上の余地はない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業として、工業用水道配水施設維持管理事業等があるが、対象が異なるため、統廃合はできない。ただし、事業を行ううえでの連携は現在でも行っている。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現状でも、最小限の予算で維持管理を行っており、削減の余地はない。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限の人員で、他の事業との兼務で維持管理に当たっており、削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 使用者からの水道料金で事業費を賄っており、パーク内全ての水道使用者に受益機会があるため公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 第三者に事業を委託する方法もあるが、業務の信頼性や災害等緊急対応における事業継続など、住民や地域及び民間等への委託にはまだ実績等の調査及び検討が必要であり、現時点では役割分担は適切である。

3 評価結果の総括（CHECK）

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

<p>(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（有効性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（効率性改善） <input type="checkbox"/>事業のやり方改善（公平性改善） <input type="checkbox"/>現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						